

IBMホスト・アクセスのためのツールを集めたソリューション・パッケージ

Solution Package for Host Access

Solution Package for Host Accessは、以下のIBM®製品を使用したIBMホスト・システムへのアクセスやホストとPCクライアントとの連携をサポートするソリューションを提供します。

- Host Access Client Package for Multiplatforms (HACP)
- IBM WebSphere® Host Integration Solution for Multiplatforms
- パーソナル・コミュニケーションズ (PCOMM)
- Host On-Demand (HOD)

機能/特長

Solution Package for Host Accessには、IBMホスト・アクセスのための複数のツールが含まれており、フィーチャーを組み合わせてたり、選択して使用することができます。

- PCOMM操作ログ管理ツール
- IWSサーバー
- IWSクライアント
- ホスト・アクセス・ゲートウェイ開発ベース・コンポーネント
- ホスト・アクセス・ゲートウェイ for JMS

PCOMM操作ログ管理ツールにより、PCOMMでの3270操作ログとエミュレーター画面をログとして収集、管理することにより、顧客データなどの漏えい時に使用されたユーザーIDや端末、操作内容を検索、特定することが出来ます。

IWSサーバーとIWSクライアントを使用することで、HOD環境でのIWSシステム(ホスト起動ファイル転送やコマンド処理)の使用が可能となります。

また、IBM製品 ワークスペース・ソリューション for Windows®95 (IWS95)の後継ソリューションとして使用することも可能です。

ホスト・アクセス・ゲートウェイは、MQやSOAPメッセージなど、様々なシステムとの連携を可能とするホスト・ゲートウェイを開発するためのベース・コンポーネントを提供します。

効果

Solution Package for Host Accessの利用により、下記の効果が生まれます。

- ホストとの連携システム構築にかかるワークロードを削減することができます。
- 既存のホスト・システムを変更することなく、新規構築のWebベースやMQベースのシステムと接続、連携させることを可能とします。
- IWSシリーズを使用した安定した基幹システムの資産を守ることができます。
- IBM製品の機能を補完するツールについては、スペシャリストが設計・開発した品質の高いソリューションをすぐに利用することができます。

ホスト操作ログを収集、管理

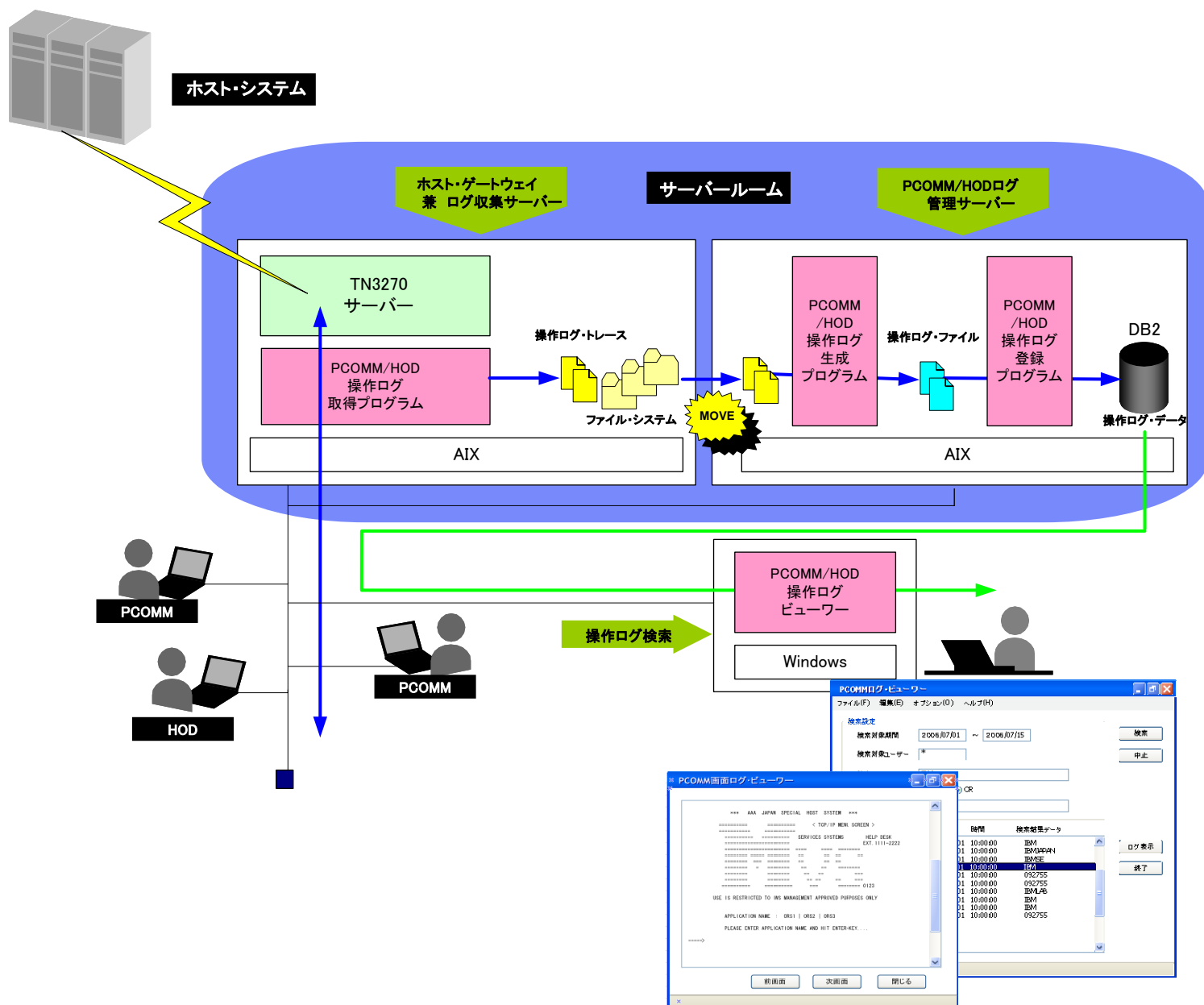
PCOMM操作ログ管理ツール

(Operation Log Management Tool for PCOMM)

エミュレーターでのキーボード操作と画面を操作ログに取得し検索を可能にする
セキュリティ強化のためのソリューション

PCOMM/HOD端末でのキー操作とエミュレーター画面をテキスト・ベースのログとして保存し、専用サーバーで管理するためのソリューションを提供します。機密データ漏洩などが発覚した際に、どのユーザーIDでどのようにホスト・データにアクセスしたかを検索し、レポートすることを可能にします。

- AIX®サーバー上で稼働し、3270/5250操作ログをトレースとして取得
- 操作ログ・トレースを専用のツールで操作ログ・ファイルに変換、DB2®へ登録
- DB2へ登録された操作ログ・データは、専用の操作ログ・ビューアーで検索可能



内容

PCOMM操作ログ管理ツールは、PCOMMやHODといった端末エミュレーターでのユーザーのキーボード操作と画面を操作ログに取得し、機密データ漏えいなどの発生時に、誰がどのような操作をして機密データにアクセスしたかを検索、レポートすることを可能にするソリューションです。AIXサーバー上で稼動し、操作ログ・トレースに取得する操作ログ取得プログラムと操作ログ・トレースをフォーマットし、DB2へ登録するための操作ログ登録プログラム、DB2に登録された操作ログ・データを検索するための専用の操作ログ・ビューアーから構成されます。

技術と価値

- ✓ PCOMMとTN3270サーバー間に設置し、PCOMM・HODクライアントでの操作ログを操作ログ・トレースに取得
- ✓ ホスト・ゲートウェイの開発ノウハウを活用し、PCOMMとTN3270間を流れるデータを解釈し、画面データの組み立てやキーワードの抽出を実現
- ✓ 操作ログはDB2へ登録し、Windows上の専用の操作ログ・ビューアーで閲覧可能
- ✓ 操作ログには以下の項目が含まれる
 - ✓ タイムスタンプ
 - ✓ 方向 (HOSTとClient間のデータの方向)
 - ✓ ユーザーID
 - ✓ ホストIPアドレス
 - ✓ セッションID
 - ✓ AIDキー (ENTERやPF1などのキーの種別)
 - ✓ ホスト画面データ (テキスト形式)
 - ✓ ユーザー設定可能なキーワード1~3

対象となるお客様

金融、製造、公共、流通など業種を問わず、IBM Host Access Clientを使用されているお客様。特にMVS/TSO環境でホスト側の変更なしに、セキュリティ監査強化を検討されているお客様へのソリューションとしてお勧めします。

ご提供物とメディア

CD-ROM (IPアセットおよびPDF形式使用マニュアル)

ご提供アセットの実施例

TSO環境でのオペレーター操作ログを取得、管理するソリューションを金融のお客様向けに実施

前提条件 ※2014年6月時点での情報です。最新の状況については、お問合せください。

オペレーティング・システム

- ・AIX V6.1/V7.1
- ・Windows 7 (操作ログ・ビューアー環境)

サポート・ソフトウェア

- ・Host Access Client Package for Multiplatforms (HACP), V7
- ・DB2 V9.1/V10.1
- ・DB2 Client V9.1/V10.1

お勧めする関連サービス

ISEはこのアセットに関してコンサルティング、実施、最適化、改良と保守について、別途サービス契約としてご相談させていただきます。前提ソフトウェアの新バージョンなど新規プラットフォームへの対応や機能のカスタマイズや追加など、柔軟性の高いソリューションを提供可能です。

アセット導入の利点と効果

このアセットの利用で、ホスト・システム側を変更することなく、ホスト・アクセスのセキュリティを強化することが可能です。

PCOMM/HODホスト操作ログ管理プログラムの構成と機能

①PCOMM/HOD操作ログ取得プログラム

- PCOMM/HODクライアントとTN3270サーバー間に設置し、ホスト・エミュレーターでの操作ログ・トレースを取得するためのプログラム

②PCOMM/HOD操作ログ生成プログラム

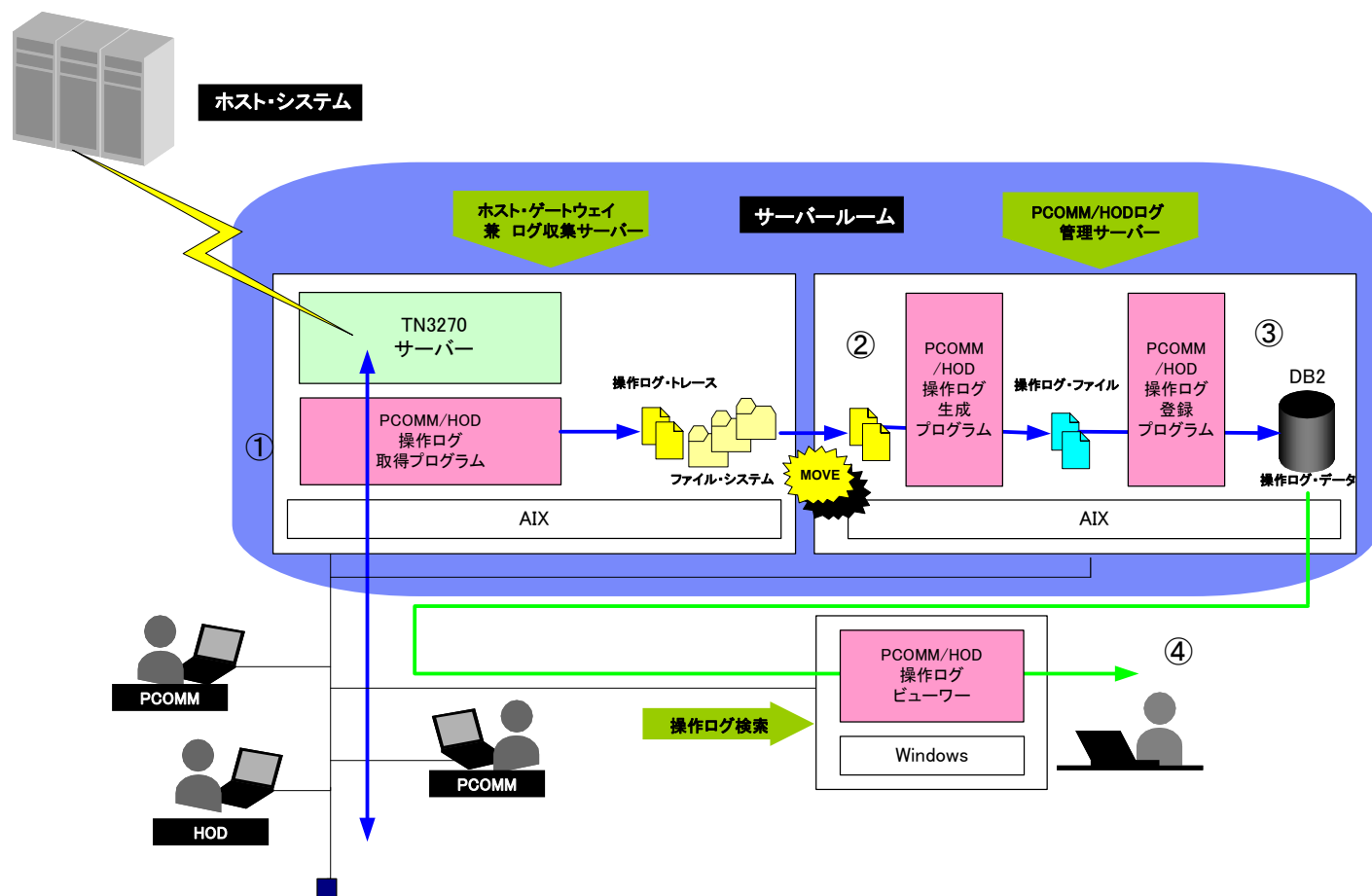
- 操作ログ・トレースを解析し、テキスト形式の操作ログ・ファイルを生成するAIXプログラム
- 画面データの組み立てやキーワードの抽出を実現

③PCOMM/HOD操作ログ登録プログラム

- 操作ログ・ファイルを読み込み、DB2へ登録するプログラム

④PCOMM/HOD操作ログ・ビューアー

- ODBC経由でDB2に接続し、操作ログ・データを検索、閲覧するプログラム



PCOMM/HOD操作ログ・ビューアー(検索画面)

検索設定

ログテーブル: PCOMM DATA

検索対象期間: 2007/11/13 15:10:47 ~ 2007/11/16 15:10:47

検索対象ユーザー: _____ ホストIP: _____ キーワード1: _____

LUネーム: _____ AIDキー: --EMPTY-- キーワード2: _____

検索テキスト1: _____ 検索テキスト2: _____ キーワード3: _____

検索条件: AND OR 大文字小文字を区別する テンポリ・テーブルを使用

転送方向: ホスト→クライアント クライアント→ホスト

ユーザーID	LUネーム	日付	時間	ホストIP	転送方向	セッションID	AIDキー	キーワード1	キーワード2	キーワード3
A	...	2007-11-14	15:37:19.852	9.68.237.226	Host->Client	12336	...	T2	...	LOGON
A	...	2007-11-14	15:37:21.287	9.68.237.226	Client->Host	12336	PF01	...	T2	...
A	...	2007-11-14	15:37:21.308	9.68.237.226	Host->Client	12336	...	T2
A	...	2007-11-14	15:37:21.341	9.68.237.226	Host->Client	12336	...	D5	...	LOGON
A	...	2007-11-14	15:37:46.811	9.68.237.226	Client->Host	12336	PF08	...	D5	...
A	...	2007-11-14	15:37:46.826	9.68.237.226	Host->Client	12336	...	D5	...	LOGON
A	...	2007-11-14	15:37:47.116	9.68.237.226	Client->Host	12336	PF08	...	D5	...
A	...	2007-11-14	15:37:47.130	9.68.237.226	Host->Client	12336	...	D5	...	LOGON
A	...	2007-11-14	15:37:47.331	9.68.237.226	Client->Host	12336	PF08	...	D5	...
A	...	2007-11-14	15:37:47.344	9.68.237.226	Host->Client	12336	...	D5	...	LOGON
A	...	2007-11-14	15:37:47.554	9.68.237.226	Client->Host	12336	PF08	...	D5	...
A	...	2007-11-14	15:37:47.568	9.68.237.226	Host->Client	12336	...	D5	...	LOGON
A	...	2007-11-14	15:37:47.903	9.68.237.226	Client->Host	12336	PF07	...	D5	...
A	...	2007-11-14	15:37:47.917	9.68.237.226	Host->Client	12336	...	D5	...	LOGON

123 件レコードが見つかりました。所要時間: 3 秒です。

OREIHARCOSへ接続完了。ユーザーID: user1

PCOMM/HOD操作ログ・ビューアー (画面ビューアー)

ヘルプ ----- TSO/E LOGON -----

USCRID (User Identification)

You have been provided with a TSO USERID which is required to logon to TSO. Your USERID will be from 1 to 7 characters in length. The first character is required to be an alphabetic or national character (A-Z, #, \$, @). The other characters may be alphanumeric or national characters (A-Z, 0-9, #, \$, @). Your userid is considered valid when entered using this criteria.

PF3=END, PF7=BACKWARD, PF8=FORWARD, ENTER=FORWARD, PA1=ABORT

2007-11-14 15:37:46.811 A 12336 Client->Host 9.68.237.226 PF08 D5

歴史ある3270自動化、ホスト連携ソリューション

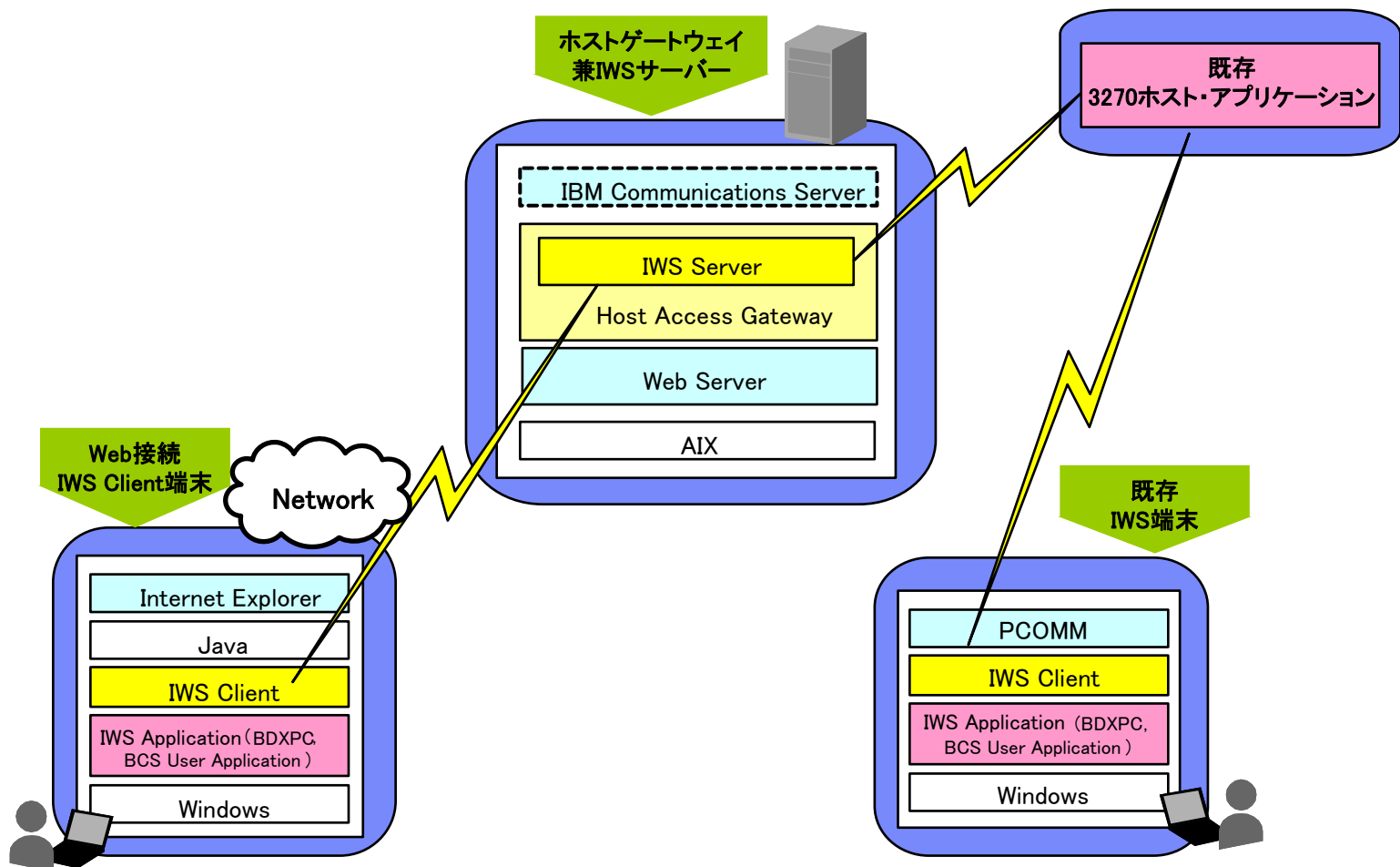
IWSサーバー & クライアント

(Intelligent Workstation Support Server & Client)

IBM製品 IWS95の後継ソフトウェアとして使用可能な3270ホスト連携 & 自動化ソリューション

3270クライアントPCの自動化、ホスト連携を実現する IBM®製品「ワークスペース・ソリューション for Windows®95」(IWS95)の後継ソリューション。IWSサーバーは、IWSクライアントとの連携により、Web環境でIWS機能を使用することを可能にします。IWSクライアントは単体でも使用可能で、PCOMM環境でIWS95と同等機能を提供します。

- IWSシリーズの後継ソリューションとして、新規プラットフォームへ対応
- Web環境でのIWS機能の実現
- ホスト側(TSO/CMS/CICS®/IMSTM)アプリケーションの変更なく移行可能



内容

IWSサーバーとIWSクライアントはSolution Package for Host Accessの1フィーチャーです。3270クライアントPCのホスト連携、自動化を実現する IBM製品IWSシリーズ*「ワークスペース・ソリューション for Windows95」(IWS95)の後継ソリューション。IWSサーバーは、IWSクライアントとの連携により、Web環境でIWS機能を使用することを可能にします。IWSクライアントは単体でも使用可能で、PCOMM環境でIWS95と同等機能を提供します。
(*IWSシリーズ)

通称IWS TOOLKITとして知られる3270自動化ソリューションを提供するIBM製品を総称してIWSシリーズと呼ぶ。DOS、3270PC時代は「インテリジェント・ワークステーション支援プログラム (IWS TOOLKIT)」、OS/2時代は「ワークスペース・ソリューション/2(略称IWS/2)」、Windows環境では「ワークスペース・ソリューション for Windows95 (IWS95)」という名称で提供されている。ホストへの自動ログオンをサポートするPC2MFI機能やホスト起動のファイル転送やプログラム実行を可能とするBDXPC機能、ホスト自動化アプリケーションを開発するためのBCS機能などが提供されている。

技術と価値

- ✓IWSシリーズの後継ソリューションとして、Windows新バージョンなど、新規プラットフォームへ対応
- ✓Web環境でのIWS機能の実現
- ✓ホスト側(TSO/CMS/CICS/IMS)既存IWSアプリケーションの変更なく移行可能

対象となるお客様

金融、製造、公共、流通など業種を問わず、IWSホスト連携、自動化システムを使用されているお客様。

ご提供物とメディア

CD-ROM(IPアセットおよびPDF形式使用マニュアル)

前提条件

※2014年6月時点での情報です。最新の状況については、お問合せください。

オペレーティング・システム

- ・Windows 7、Windows Server 2003

サポート・ソフトウェア

- ・Host Access Client Package for Multiplatforms (HACP), V7

お勧めする関連サービス

ISEはこのアセットに関してコンサルティング、実施、最適化、改良と保守について、別途サービス契約としてご相談させていただきます。前提ソフトウェアの新バージョンなど新規プラットフォームへの対応や機能のカスタマイズや追加など、柔軟性の高いソリューションを提供可能です。

アセット導入の利点と効果

このアセットの利用で、ホスト・システム側を変更することなく、既存IWSシステムを新規プラットフォームやWeb環境へ移行可能です。

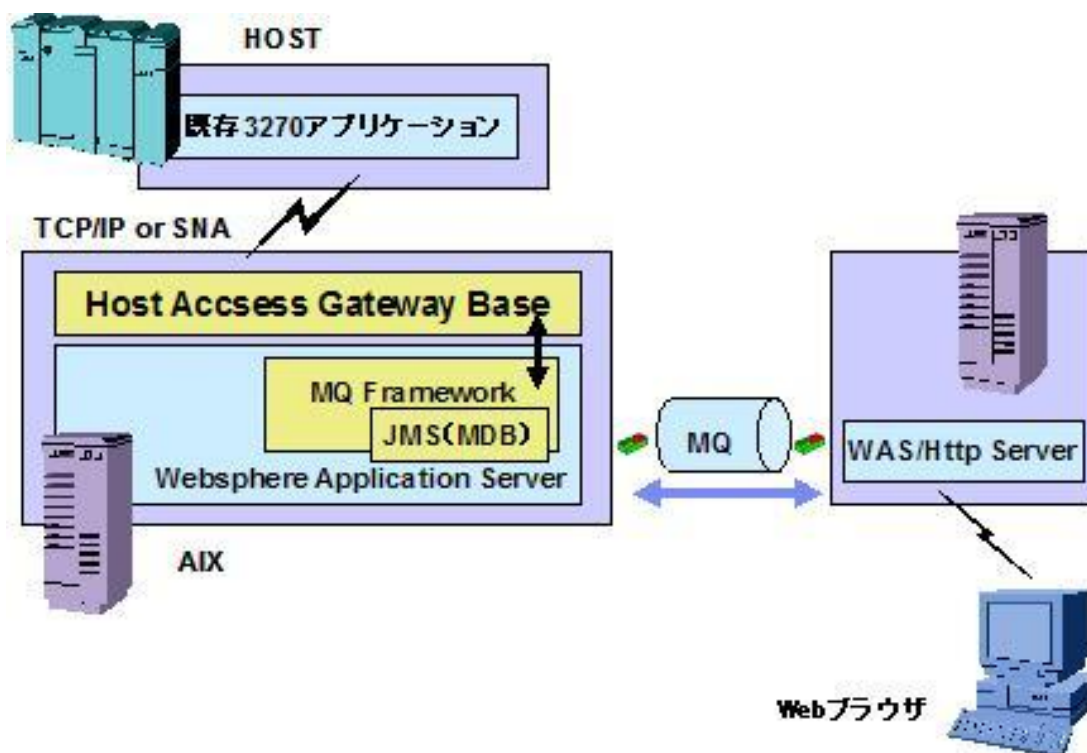
ホスト・アクセス・ゲートウェイ for JMS

Host Access Gateway for Java Message Service

Access Gateway for Java Message Service (ホスト・アクセス・ゲートウェイ for JMS)は、WebSphere Application Server(WAS)で受けたJMSメッセージを変換し、IBMホストへアクセスするためのゲートウェイ機能を提供します。

たとえば、WAS上のJMSコンポーネントで受けたJMS(MQ)メッセージ内にホスト・システムで実行する処理をXMLで記述しておき、ホスト・アクセス・ゲートウェイで変換することにより、ホスト・システムで処理を実行し、結果をJMSメッセージで返すことができます。

既存のホスト・システム側の変更やコンポーネントの追加なしに、オペレーターがキーボード操作で実行する内容を自動実行して、結果を得ることができるのが大きな特長です。



ホスト・アクセス・ゲートウェイ開発ベース・コンポーネント

Host Access Gateway Base Component

ホスト・ゲートウェイのベース・コンポーネントです。

追加コンポーネントを作成することで、X.25など様々なクライアントとホスト・システムとを連携する機能を提供します。